

記者発表資料

平成29年7月28日
武雄河川事務所さがどうすいる こせがわ ひがしぶち
佐賀導水路・巨勢川ポンプ場（東 渕系）2号機の故障及び対応について

平成29年7月5～6日の降雨時に、武雄河川事務所が管理する佐賀導水路の巨勢川調整池（佐賀市金立町千布地先）に設置している巨勢川ポンプ場（総排水能力毎秒26m³、ポンプ台数2台）を運転していたところ、6日12時30分頃に2号機（排水能力毎秒13m³）に故障が発生しました。

- ・調査の結果、排水機能復旧には約6ヶ月かかる見込みです。
- ・復旧までの間の対策として、九州地方整備局が保有する排水ポンプ車を巨勢川ポンプ場内に配備するなどの対応を図ります。

今後は気象の変化を十分に注視するとともに、ポンプ場の運転監視体制を強化し、佐賀県及び佐賀市とも連携を密に図り、万全の体制に努めて参ります。

なお、関係する地域の皆様には、故障の状況や今後の対応について、別途お知らせすることとしております。

※巨勢川調整池：「巨勢川の洪水被害、周辺の内水被害を軽減するための治水施設」

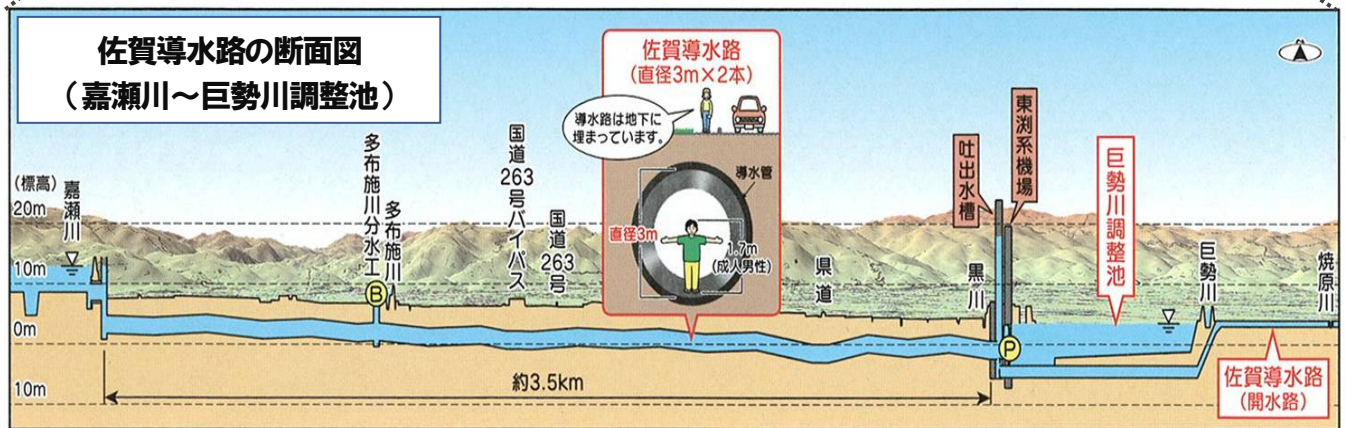
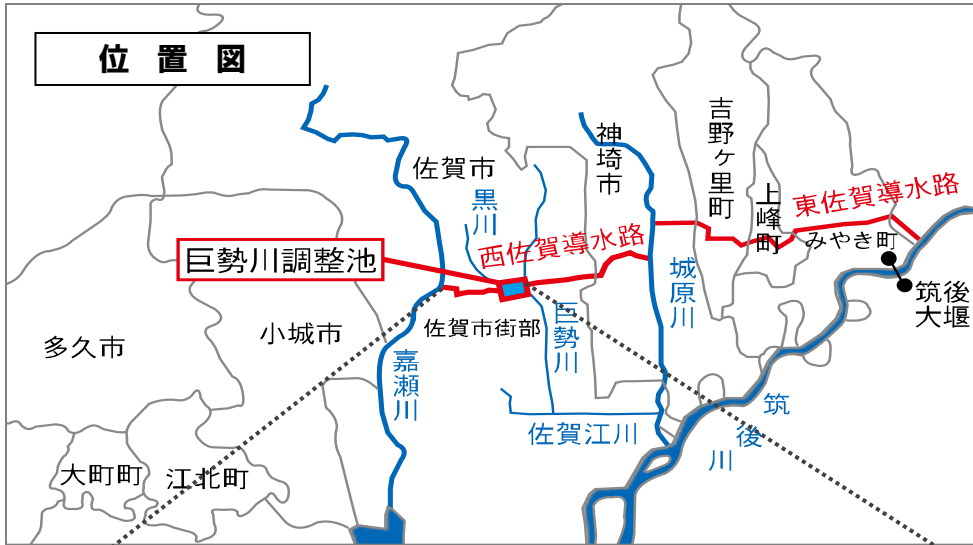
※巨勢川ポンプ場：「巨勢川調整池の水を嘉瀬川へ排水するための治水施設」

【記者発表に関する問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所 技術副所長 石橋 浩

施設管理課長 伴 和 美

〒849-0918 佐賀県佐賀市兵庫南二丁目1番34号
TEL : 0952-41-8801 (代表) FAX : 0952-41-8802

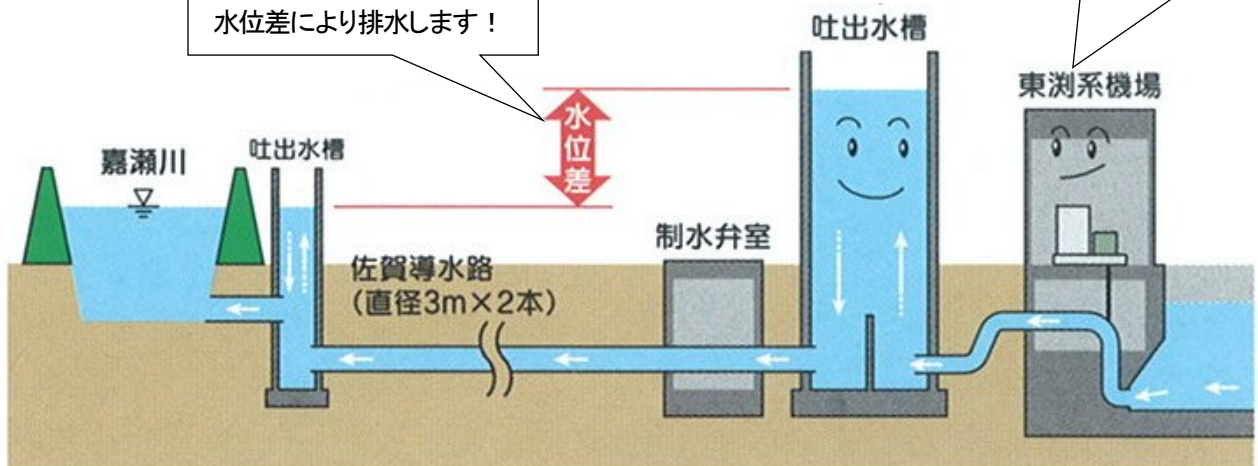


国土地理院発行の5万分の1地形図(脊振山、佐賀)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用。

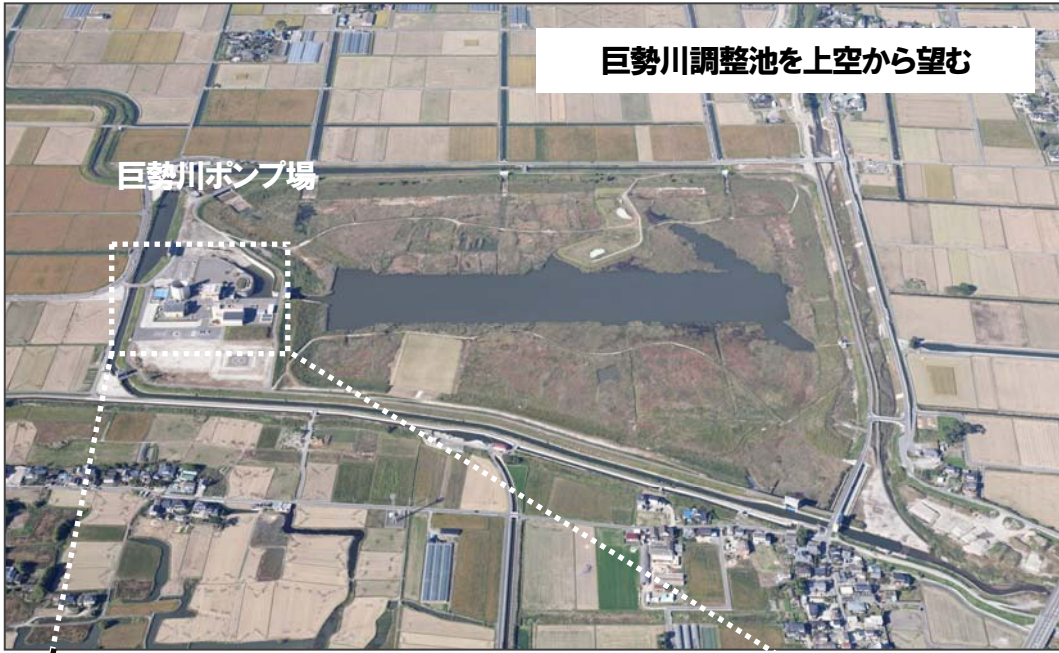
巨勢川ポンプ場の役割

嘉瀬川と吐出水槽との水位差により排水します！

巨勢川調整池に溜めた洪水を排水ポンプにより吐出水槽へ送ります！



巨勢川調整池を上空から望む



巨勢川ポンプ場



吐出水槽

巨勢川ポンプ場

13m³/s×2台